

2023年8月31日

## 泉南オープンウォータースイミング大会2023 二次要項

一般社団法人 泉南スポーツコミッション協会

### 【日 程】

2023年10月1日(日)

※前日(9月30日)に公式練習／初めてのオープンウォータースイミング教室・OWS検定5級集団泳

### 【会 場】

大阪府泉南市りんくう南浜「タルイサザンビーチ」

### 【交通機関】

鉄道: 南海電車 南海本線「樽井駅」から徒歩 15 分

車: 泉南りんくう公園 SENNAN LONG PARK 駐車場あり(有料)

### 【スケジュール】

9月30日(土)			
13:00～	大会受付 & 公式練習受付		
13:30～15:00	公式練習		
14:00～15:00	初めてのOWS教室受付開始		
15:00～16:00	初めてのOWS教室開始 OWS検定5級集団泳		
10月1日(日)			
〈全体スケジュール〉		〈リレーの部〉	
7:00～9:00	大会受付	7:30～8:30	公式練習
〈5km の部スケジュール〉		11:00～12:40	リレーの部競技受付
7:00～8:30	5km の部競技受付	10:20～11:00	指定エリアでウォーミングアップ可
7:30～8:30	公式練習	12:30～13:00	指定エリアでウォーミングアップ可
8:40	5km 招集	13:10	リレー招集
9:00	5km スタート	13:30	リレースタート
〈1・3km の部スケジュール〉		※各競技のスタートは男子が先発。女子は男子出発から1分後に出発(リレー除く)。 ※5km スタート前(8:45頃)に開会セレモニーを実施します。	
7:30～8:30	公式練習		
8:30～11:00	1km・3km 競技受付		
10:20～11:00	指定エリアでウォーミングアップ可		
11:10	1km・3km 招集		
11:30	3km スタート		
11:35	1km スタート		

## 大会の参加に当たっての注意事項

(1) 大会受付時には必ず「OWS 健康チェックシート」を持参してください。

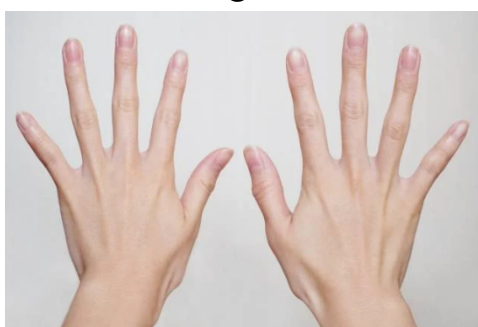
提出できない場合は入場できません。

(2) 手足の爪の長さが整えられていること。爪が長く危険と運営側が判断した場合は、出場できません。速やかに切るか又は削って頂きます。

[爪の長さの目安]

爪は掌から見て見えない長さに整えてください。また、装飾物は外してください。

○



×



(3) 一般参加者はウェットスーツ、ラッシュガードの着用は可とします。

日本選手権トライアル出場者は「OWS 競技規則」に則り、ウェットスーツをご用意ください。

(4) 5km日本選手権トライアル出場者は、ワールドアクアティクス承認の水着を着用すること(ワールドアクアティクス承認のウエットスーツは国内で流通していないため、通常のスイム用ウエットスーツの着用を可とする。ただし使用については水温が18度未満の場合に限る)。

(5) 各種目、制限時間(5 kmの場合、2周(3.32 km)1時間20分以内で通過できない場合。3 kmの場合、2周(2 km)1時間以内で通過できない場合。リレーの場合、第一泳者は15分経過時に第二泳者へ引継ぎできていない場合・第二泳者は30分経過時に第三泳者へ引継ぎできていない場合・第三泳者は45分経過時に第四泳者へ引き継ぎできていない場合は繰り上げスタートとする。また、第四泳者が60分経過時にゴールをしていない場合は失格とします。その場合は係員の指示に従い速やかに退水をお願いします。

(6) 本レースは、自然の中で行う競技のため、当日の天候や海の状況によりコースや進行の時間が多少前後することがあります。

(7) 参加通知は致しませんが、大会2週間前を目処に公式サイト

(<https://sennan-ows.com/>)上にスタートリストを掲載しますのでご確認ください。

## 【競 技】

- ① (公財)日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技規則」を原則とします。  
(但し、一部ローカルルールを適用)
- ② 周回チェックはラップゲートを必ず通過してください。計測用チップは両手首に付けていただきます。  
リレー時の第1泳者～第3泳者は計測用チップを片手のみ。第4泳者は両手首に付けてください。
- ③ 競技コースは、コース図にてご確認ください。
  - ・ 競技コースは、各種目ともにスクエアコースとなります。ターンブイをショートカットした状態のまま、フィニッシュまで泳いでしまった場合、また運営に支障をきたすくらい著しくコースを外れた場合には失格となります。(ガイドブイについては左右どちらから通過しても良いこととします。)  
参加選手がコースを大きく逸脱した場合には、審判員から参加選手に対してコースを修正するよう注意の呼びかけを行いますが、審判員が3回目の注意を行った時点で、競技責任者が競技中止の判断を行う事ができるものとします。
  - ・ 3 km、1 kmの種目は進行方向に対して、A・B の『スイムブイ小』、3・4 番の『スイムブイ大』の右側をお進みください。
  - ・ 5 kmの種目は進行方向に対して1・2・3・4 番の『スイムブイ大』の右側をお進みください。
- ④ 5 kmの種目は1 周約 1,666m のコースを3 周、3 kmは1 周約 1,000m のコースを3 周、1 kmは1 周約 1,000m のコースを1 周で行います。リレー種目は4 名1 組で、1 周約 500m のコースで行います。  
※スイムコースは、コース図にてご確認ください。
- ⑤ 競技エリアへの入退場は、必ず入退場門にてチェックを受けてください。
- ⑥ 競技エリアでは、受付番号と同じ番号のトランスポンダー(計測チップ)(受付で配布)を両手首に付け、エリア誘導スタッフに従い入水チェックを行ってください。
- ⑦ 指定された時間内にスタートエリアに入らない場合、当該参加選手は失格となります。
- ⑧ スタートは、男子が先発します。女子は、男子出発から1分後に出発します。
- ⑨ 泳力に自信のない完泳目的の参加選手は、競技志向の参加選手の後方より余裕を持ってスタートしてください
- ⑩ スタート位置まで競技役員が参加者を誘導します。その後、参加選手が安全に泳ぎ始めるのに十分な水深地点まで到達したら、その地点をスタート地点とします。
- ⑪ スタート前は1分前、30秒前、10秒前、「テイク ユア マークス」、スタート時はエアホーンを鳴らします。
- ⑫ フィニッシュタイムは、タッチパネルにタッチした時点で計測し順位が決まります。タッチパネルにタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められません。
- ⑬ コース途中でブイにつかまり、小休止することができます。但し、これらを利用して推進することを禁止します。
- ⑭ 1 km・リレー競技に参加する中学生で、(公財)日本水泳連盟の競技者登録未完了者はエマーゼンシーフロート等の着用を必須とします。
- ⑮ 時計の使用は、不可とします。

**【装 備】**

① 水着及びスイムキャップをご着用ください。

※当大会で配布するスイムキャップを必ずご着用ください。色は種目ごとに異なります

	5km		3km	1km	リレー			
	トライアル	一般			第1泳	第2泳	第3泳	第4泳
男子	青	白	青	白	青	ピンク	白	黄
女子	ピンク	黄	ピンク	黄				

② 一般の部はウェットスーツ、ラッシュガードの着用は可とします。※ラバー水着はウェットスーツとします。  
※水温が 18 度未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とします。

③ 5km日本選手権トライアル出場者は、ワールドアクアティクス承認の水着を着用して下さい(ワールドアクアティクス承認のウエットスーツは国内で流通していないため、通常のスイム用ウエットスーツの着用を可とする。ただし使用については水温が 18 度未満の場合に限る)。

④ 参加選手は上記①②以外で、保温性、浮力、推進力を高めるものを使用することはできません。

但し、実行委員会着用推奨の RESTUBE、エマージェンシーフロート、スイムブイは、その安全性に鑑みて着用することが可能です。



**【緊急時の心得と合図】**

- ① 全ての選手は緊急時に備え余力を残し、自らの安全を保てるよう心がけてください。
- ② 救助を求めるときは片手を頭の上で振り、声を出して救助を求めてください。
- ③ 競技中、大会スタッフが競技続行不能(動きがおかしい、蛇行している等)と判断した場合は、競技を中止していただく場合があります。一度救助された選手は、原則として競技を再開することはできません。

**【禁止行為】**

- ① 不正スタート
- ② スタートエリア外からのスタート
- ③ ブイやレーンロープの内側をショートカットして泳ぐ行為
- ④ 危険行為(肘うち、蹴る、のしかかるなど)

## 【制限タイム】

距離	5 km	3 km	1 km
制限タイム	2 時間	1 時間30分	1 時間

※ なお、以下の制限時間を過ぎた参加選手は失格となり「赤いボード」を掲示してホイッスルを鳴らして退水指示を行います。退水指示を受けた参加選手は、速やかに係員の指示に従い退水を行ってください。

5 kmの場合、2 周(3.32 km)1 時間 20 分以内で通過できない場合。

3 kmの場合、2 周(2 km)1 時間以内で通過できない場合。

リレーの場合、第1泳者は 15 分経過時に第2泳者へ引継できていない場合・第2泳者は 30 分経過時に第3泳者へ引継ぎできていない場合・第3泳者は 45 分経過時に第4泳者へ引き継ぎできていない場合は繰り上げスタートとする。また、第4泳者が 60 分経過時にゴールをしていない場合は、失格とします。その場合は係員の指示に従い速やかに退水をお願いします。

- ① フィニッシュ目前で制限時間となる場合には、そのままフィニッシュまで泳いでも構いませんが正式記録の対象にはなりません。なお、参加選手をリタイアさせるかフィニッシュまで泳がせるかの判断は審判長が行います。
- ② レース当日の気象や海象の悪化などの理由により、制限時間が繰り上がる場合があります。

## 【抗議】

- ① 参加選手は失格処置や着順判定について抗議をすることができます。抗議をする場合には、フィニッシュ後 30 分以内に審判長まで金5万円を添えてその旨を告げなければなりません。
- ② 当該参加選手より抗議を受けた場合には、役員長、審判長、副審判長、大会総務からなる『上訴審判団』を結成し、最終判定を下すものとします。
- ③ 抗議が可決された場合は5万円を返却しますが、否決の場合には没収されます。

## 【大会受付】

- ① 会場内へ入場する前に必ず大会受付を行ってください。
- ② 受付時に AD カードをお渡しします。AD カードは会場への入退場時に必ず必要です。入退場時及び会場内で競技中以外は必ず AD カードを着用してください。
- ③ 大会受付時に必ず「O W S 健康チェックシート」を提出し、てください。

## 【公式練習】

日 時:9月30日(土) 13:30~15:00 ※仮ブイによる全コース開放(予定)

10月 1日(日) 7:30~ 8:30

- ① 公式練習の前に受付を済ませ、必ず AD カード持参のうえ「入退水」のチェックを受けてください。
- ② 公式練習の際は、競技コース全体を開放し、コースを一周する時はライフガードが囲む中での移動とします。但し、コース準備の進捗状況、気象状況等によっては、開放するエリアを限定、制限することがあります。
- ③ コース周回泳は反時計回りとし、逆泳は禁止とします。

※ライフガードの指示に必ず従ってください。

## 【当日ウォーミングアップ】

日 時: 10月1日(日) 指定されたエリアで泳いでください。

① 10:20~11:00 ②12:30~13:00

場 所: 当日指定エリア

※海を正面に見て右側に練習ゾーンを設けています。

※突堤付近に岩場がありますので、怪我のないようご注意ください。

## 【競技受付】

- ① 各競技に出場される選手は、所定の時間内に必ず競技受付を行ってください。
- ② 競技受付前に必ず手足の爪の手入れをし、装飾品(ジュエリー、時計など)を取り外してから競技受付を行ってください。
- ③ 競技受付の流れは下記に示す通りです。

手足爪・装飾品チェック



AD カードを提示



キャップ・トランスポンダー(計測チップ)2つを受取る



ナンバリング

※競技で着用する水着を着用の上、ナンバリングを行ってください

※招集所へ持参する荷物を入れるビニール袋をお渡しします。袋にも番号を記載してください



競技受付完了

- ④ トランスポンダー(計測チップ)は選手招集までに両腕に着用してください。ビニールテープを使用する場合は各自で用意のこと。
- ⑤ 受け取ったキャップの色が間違っていないかを再度確認してください。

## 【当日の流れ】

- ① 大会受付を行う  
(前日に大会受付を済ませている選手は AD カードを提示して OWS 健康チェックシート提出へ進む)
- ② OWS 健康チェックシートを提出  
※ 選手は「OWS健康チェックシート」を公式サイトからダウンロードし必要事項を記入して提出すること。
- ③ 手足の爪のチェック  
(爪が伸びている選手は整えるまで競技受付を行えません)
- ④ 各種目競技受付時間内に競技受付を行う。  
(競技受付の流れは【競技受付③】参照)
- ⑤ 各競技招集時間になったら招集場所へ集合  
(招集員の指示に従い、競技スタート地点へ移動)  
※招集後に番号を記載したビニール袋に荷物(AD カードを除く)を入れ、荷物置き場へ置いてください
- ⑥ 競技終了後、AD カードを受取ります。

## 【貴重品預り】

A4 封筒に入る大きさの貴重品は、競技会場内の貴重品預り所にて有料(200 円)で預けることができます。

## 【選手招集】

- ① 選手招集の際は、AD カードを持参してください。
- ② トランスポンダー(計測チップ)を両腕に装着してください。  
※リレーの第1泳者～第3泳者のみ片手に装着です。
- ③ 手荷物は、競技会場へ持ち込みはしないでください。
- ④ 5km日本選手権トライアル出場者は、水着の確認を行います。
- ⑤ 最終ブリーフィング(コース説明、諸注意)後、選手コールが始まったら、競技役員の指示に従いビーチ待機位置へ移動します。AD カードはビーチ入口「選手 AD テーブル」に置いて移動します。

## 【スタート】

- ① 係員の指示に従って、スタート位置についてください。
- ② スタートは審判長が笛を鳴らし、「テイク ユア マークス」の後エアホーンを鳴らしスタートします。

## 【ラップゲート】

- ① 3・5km参加の選手は、スタート時を除き、周回毎に必ずラップゲート内を通過してください。  
リレー種目は、第1・第2・第3泳者は必ずラップゲート内を通過してください。

## 【フィニッシュおよび途中退水】

- ① フィニッシュタッチパネルにタッチした時点でフィニッシュとします。(手のひらで確実にタッチすること)
- ② タッチパネルにタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められません。
- ③ フィニッシュ後 AD カードを受け取ってください。受け取った AD カードは自分のもので間違いがないか確認してください。
- ④ フィニッシュした選手は必ずトランスポンダー(計測チップ)を返却しなくてはなりません。
- ⑤ レース途中でトランスポンダー(計測チップ)を紛失しても左右どちらかに 1 個のトランスポンダー(計測チップ)が装着されていればフィニッシュと認められます。トランスポンダー(計測チップ)2個紛失の場合はフィニッシュと認められません。
- ⑥ 競技途中で退水(リタイア)をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けてください。また、AD カードを持った競技役員が来るまで救護テントで待機し、トランスポンダー(計測チップ)と引き換えに AD カードを受け取ってください。
- ⑦ トランスポンダー(計測チップ)を紛失した場合は、弁償していただくこととなりますので決して無くさないように管理をお願いします。

## 【コース内への入退場】

- ① コース内への立ち入りは参加選手とスタッフに限ります。参加選手のコース内への出入りはスタッフが都度管理します。

## 【表彰】

- ① 完泳者全員に完泳証を授与します。
  - ② 個人種目は男女別、種目別、区分別(①ジュニアの部 ②18～39歳 ③40歳以上)1位にメダルを授与します。なお、5km日本選手権トライアルの部は区分別表彰はしません。
  - ③ リレー種目は、総合1位にメダルを授与します。
  - ④ 個人種目の男女別種目別、下記区分1～3位に賞状を授与します。  
(ジュニアの部、18歳～29歳、30歳～39歳、40歳～49歳、50歳～59歳、60歳～69歳、以降同様に10歳ごととする) なお、5km日本選手権トライアルの部は年代別表彰はしません。
- \* 表彰の区分など、実施要項の内容から変更があります**

## 【記録】

- ① 記録については、当日大会ホームページ <https://sennan-ows.com/> にアップします。



## 【安全対策・保険】

- ① 安全対策については、陸上からの監視、水上オートバイと監視船及びライフガードによる海上での監視を行います。
  - ② 大会中は医療従事者(医師1名、看護師2名)が常駐し、AED及び応急処置用資材を用意します。
  - ③ 万が一の事故については応急処置及び実行委員会が加入する保険の範囲内で対応し、事後の責任は一切負いません。
  - ④ 本大会開催にあたり、下記内容の傷害保険を付保します。なお、大会参加の際には、事故防止に万全を期していただくようお願いします。
- ◎傷害保険 参加選手が大会参加において急激かつ偶然な外来の事故によって、ケガや死亡した場合に対象となります。

保険金額 死亡・後遺障害 500万円

入院(日額) 3,000円 / 通院(日額) 2,000円 の保険に加入

## 【荒天時の対応について】

- ・ 競技実施については、天候状況により競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。
- ・ 競技実施の可否および競技方法の変更等については、競技開始の120分前迄に、以下の判断基準と、大会当日早朝5時の大阪管区気象台の予報を参考に、大会当日の状況を熟慮し、実行委員会が競技の「実施」および「中止」を決定し、大会ホームページ <https://sennan-ows.com/> にて通知する。
- ・ なお、大会中止に関する判断は、大会当日までに、台風の接近等、海上・天候等の状況により、競技を実施することができない恐れがある場合は大会数日前に中止を決定する場合もある。開催が難しいと判断した場合、同じく大会ホームページにて通知する。
- ・ 大会主催者は、天候悪化・事故等により大会の安全確保ができないと判断した場合は、競技開始以前あるいは競技中に競技を中止することができる。競技者は大会主催者の指示に従い行動しなければならない。

大会中止の情報等は大会ホームページ <https://sennan-ows.com/> でご確認ください。



